



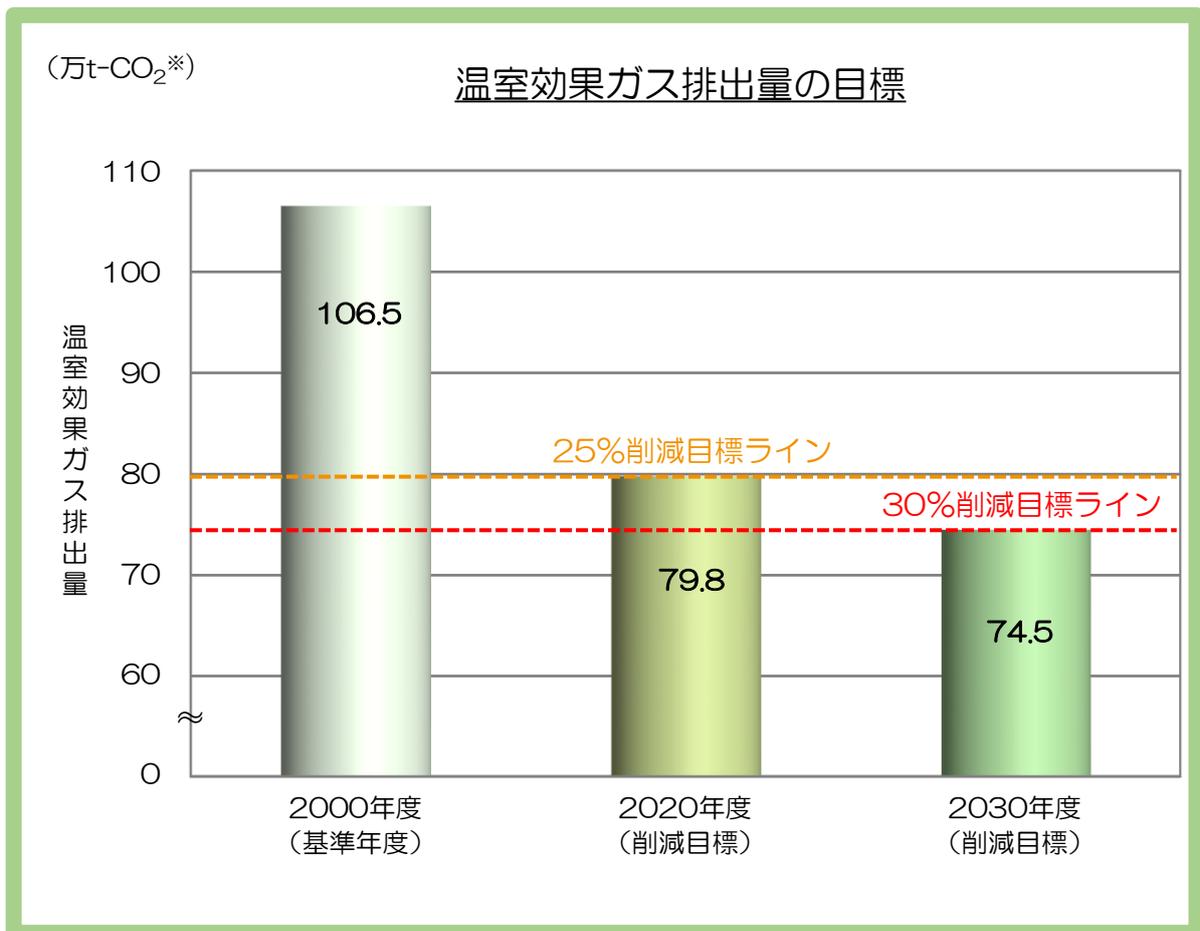
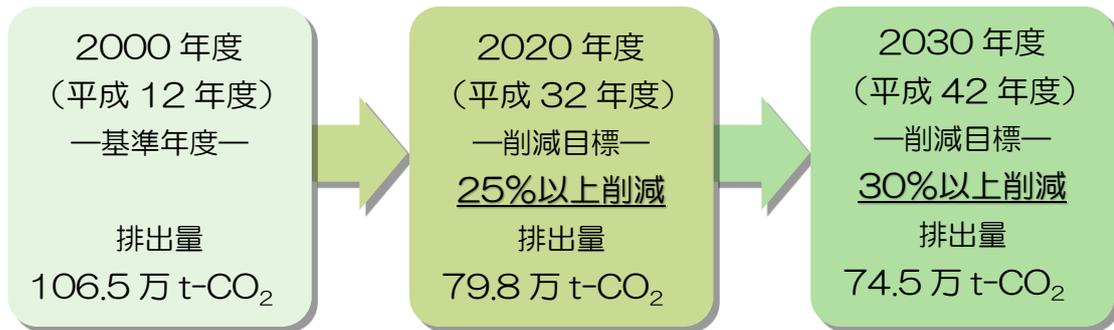
第1章 「アースプラン2017」の目標



第1章 「アースプラン2017」の目標

1-1 「アースプラン2017」の目標

東京都下水道局（以下「当局」という。）は、事務事業活動から発生する温室効果ガス排出量を、2000（平成12）年度比で2020（平成32）年度までに25%以上削減するとともに、2030（平成42）年度までに30%以上削減します。



※温室効果ガスの排出量を二酸化炭素の温室効果の量に換算した単位

温室効果ガスとは

二酸化炭素 (CO₂)、メタン (CH₄)、一酸化二窒素 (N₂O) など※¹です。

これらのガスは、太陽からの日射エネルギーをほぼ完全に通過させる一方、地表から放射される熱を吸収し、熱が地球の外に放出するのを妨げる性質があります。この性質を温室に例えて「温室効果」、これらのガスを「温室効果ガス」と言います。

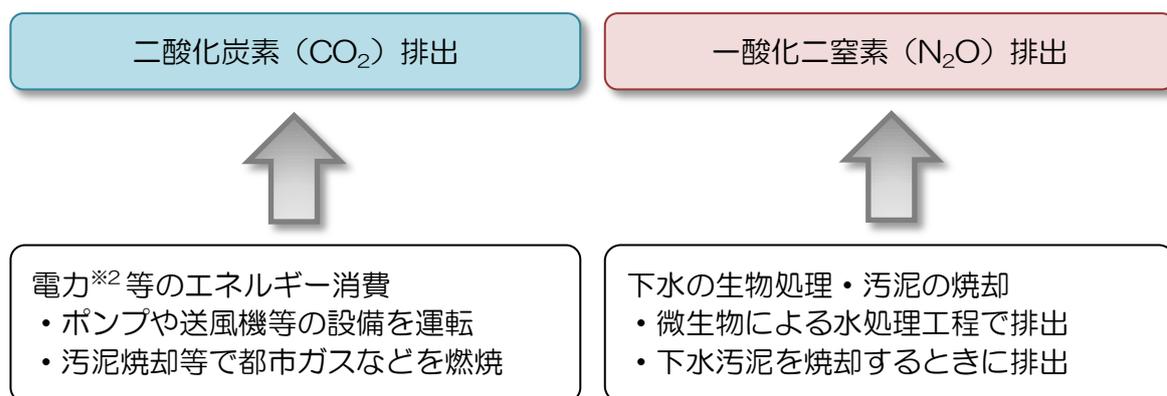
温室効果ガスは、種類ごとに地球温暖化に与える影響が異なり、二酸化炭素による地球温暖化の影響を1とした場合の各ガスの相対的な影響の大きさを表す係数として「地球温暖化係数」があります。この係数は、最新の科学的知見を踏まえ見直しが行われており、現在は以下のとおりとなっています。

| 温室効果ガスの種類 | 地球温暖化係数 |
|---------------------------|----------|
| 二酸化炭素 (CO ₂) | 1 |
| メタン (CH ₄) | 25【21】 |
| 一酸化二窒素 (N ₂ O) | 298【310】 |

【 】内は、「アースプラン2010」策定時の値

下水道施設から排出される主な温室効果ガスについて

下水や汚泥を処理する工程では、主に二酸化炭素 (CO₂)、一酸化二窒素 (N₂O) が排出されます。

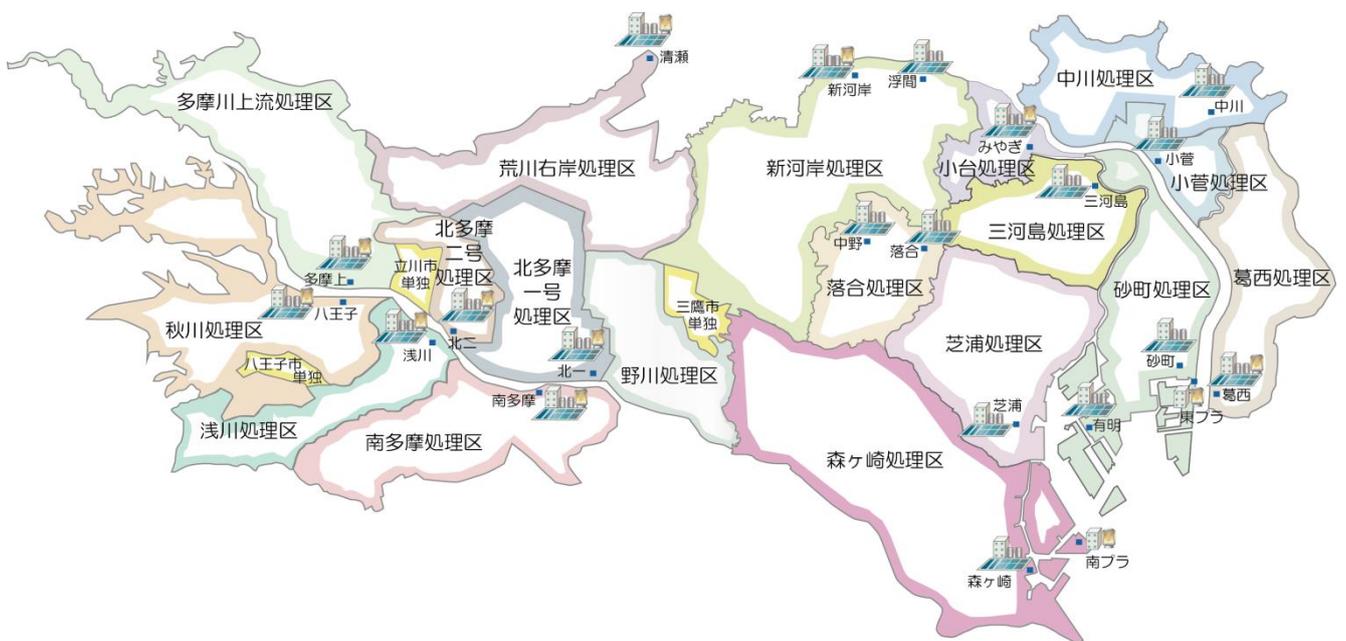


※¹ このほか「地球温暖化対策の推進に関する法律」では、ハイドロフルオロカーボン類 (HFC)、パーフルオロカーボン類 (PFC)、六ふっ化硫黄 (SF₆) 及び三ふっ化窒素 (NF₃) が掲げられています。

※² 発電所では主に化石燃料を使用して発電しており、電力を消費することは間接的に温室効果ガスを排出していることとなります。

「アースプラン2017」で使用する略称は、以下のとおりです。

| 略称名 | 施設名 |
|-----|--------------|
| 芝浦 | 芝浦水再生センター |
| 三河島 | 三河島水再生センター |
| 砂町 | 砂町水再生センター |
| 東プラ | 東部スラッジプラント |
| 有明 | 有明水再生センター |
| 中川 | 中川水再生センター |
| 小菅 | 小菅水再生センター |
| 葛西 | 葛西水再生センター |
| 落合 | 落合水再生センター |
| 中野 | 中野水再生センター |
| みやぎ | みやぎ水再生センター |
| 新河岸 | 新河岸水再生センター |
| 浮間 | 浮間水再生センター |
| 森ヶ崎 | 森ヶ崎水再生センター |
| 南プラ | 南部スラッジプラント |
| 北一 | 北多摩一号水再生センター |
| 北二 | 北多摩二号水再生センター |
| 多摩上 | 多摩川上流水再生センター |
| 南多摩 | 南多摩水再生センター |
| 浅川 | 浅川水再生センター |
| 八王子 | 八王子水再生センター |
| 清瀬 | 清瀬水再生センター |



水再生センター・スラッジプラント位置図